

平成25年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月7日

上場取引所 大

上場会社名 カネコ種苗株式会社

コード番号 1376 URL <http://www.kanekoseeds.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 金子 昌彦

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役財務部長

(氏名) 長谷 浩克

四半期報告書提出予定日 平成25年1月11日

配当支払開始予定日

TEL 027-251-1619

平成25年2月18日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第2四半期の連結業績(平成24年6月1日～平成24年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第2四半期	23,280	5.1	199	△34.3	233	△28.3	138	△18.7
24年5月期第2四半期	22,152	△3.1	303	△32.5	326	△29.5	170	△35.8

(注) 包括利益 25年5月期第2四半期 197百万円 (26.5%) 24年5月期第2四半期 155百万円 (△40.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第2四半期	11.82	—
24年5月期第2四半期	14.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年5月期第2四半期	29,063	12,372	42.6	1,053.09
24年5月期	37,233	12,315	33.1	1,048.28

(参考) 自己資本 25年5月期第2四半期 12,372百万円 24年5月期 12,315百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	9.00	—	12.00	21.00
25年5月期	—	9.00	—	—	—
25年5月期(予想)	—	—	—	12.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年5月期の連結業績予想(平成24年6月1日～平成25年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,500	4.1	1,700	11.1	1,750	8.6	1,000	15.7	85.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
 新規 一社 (社名) 、 除外 1社 (社名) 株式会社ベルデ九州
 (注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
 (注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年5月期2Q	11,772,626 株	24年5月期	11,772,626 株
② 期末自己株式数	25年5月期2Q	24,245 株	24年5月期	23,925 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年5月期2Q	11,748,519 株	24年5月期2Q	11,660,604 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興に伴う特需のプラス要因があるものの、世界経済の減速を背景として弱含む輸出の影響から、企業収益は製造業を中心に減速傾向となったことなどによる設備投資の抑制、依然として厳しい雇用情勢等、いまだ明るさは見えない状況が続いております。

また、国内農業の状況は、原発事故による風評被害から脱却できず、加えて青果安などが農家経営を圧迫しております。

こうしたなか、当社グループの業績は、売上高232億80百万円で前年同四半期比11億28百万円（5.1%）増となりましたが、利益面では営業利益1億99百万円で前年同四半期比1億3百万円（34.3%）減、経常利益2億33百万円で前年同四半期比92百万円（28.3%）減、四半期純利益1億38百万円で前年同四半期比31百万円（18.7%）減となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

種苗事業

種苗事業においては、タマネギ種子が天候不順などにより生産が不調となったことから販売数量が確保できず売上減となったものの、永年性牧草地の更新需要に伴い牧草種子の売上が増加したことや、レタス種子が水耕栽培需要等で、また、カボチャ種子が産地評価を高めたことにより伸長し、売上高30億89百万円で前年同四半期比7.5%の増収となりました。

花き事業

花き事業においては、営利栽培農家向けトルコギキョウ種苗やスターチススヌアータ苗が売上増となったものの、家庭園芸用品への需要が低迷したことなどにより、売上高37億35百万円で前年同四半期比4.9%の減収となりました。

農材事業

農材事業においては、病害虫の発生が少なかったことや、青果安による農家の防除意欲の低下などから、農薬に対する農家の購買意欲が低迷する厳しい状況となったものの、前期まで連結子会社であった株式会社ベルデ九州を吸収合併したことに伴い、未連結であった同社の平成24年4月～5月の業績数字を今期連結したことなどにより、売上高101億39百万円で前年同四半期比5.1%の増収となりました。しかしながら、需要低迷の影響等から採算性は厳しいものとなりました。

施設材事業

施設材事業は、養液栽培システムの完工が当第2四半期連結累計期間は少なかったものの、農材事業同様、株式会社ベルデ九州を吸収合併した上乘せ分が増収要因となったことに加え、顧客ニーズを捉えた営業活動により、売上高61億27百万円で前年同四半期比9.8%の増収となりました。

造園事業

売上高1億88百万円で前年同四半期比58.3%の大幅増収となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債及び純資産の状況）

当第2四半期連結会計期間末における「資産の部」の残高は、290億63百万円となり、前連結会計年度末と比較して81億69百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金の減少によるものであります。

また「負債の部」の残高は、166億91百万円となり、前連結会計年度末と比較して82億26百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金の減少によるものであります。

「純資産の部」の残高は、123億72百万円で前連結会計年度末と比較して微増となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は23億98百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億84百万円増加いたしました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に仕入債務の減少額が、売上債権の減少額及びたな卸資産の減少額を上回ったことにより、資金は8億9百万円減少（前年同四半期比42.0%減）いたしました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に短期借入金の純増により、資金は14億13百万円増加（前年同四半期比24.2%減）いたしました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年7月12日の平成24年5月期決算短信で公表いたしました連結業績予想に、変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社は連結子会社でありました株式会社ベルデ九州を平成24年6月1日付で吸収合併したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年6月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,247,543	2,731,927
受取手形及び売掛金	20,635,198	12,215,196
商品	5,209,188	4,513,452
その他	1,560,778	1,944,555
貸倒引当金	△65,547	△43,122
流動資産合計	29,587,161	21,362,009
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,144,432	4,144,432
その他（純額）	1,817,845	1,834,411
有形固定資産合計	5,962,278	5,978,844
無形固定資産		
投資その他の資産	113,914	102,606
その他	1,587,343	1,688,733
貸倒引当金	△16,915	△68,318
投資その他の資産合計	1,570,428	1,620,414
固定資産合計	7,646,621	7,701,865
資産合計	37,233,782	29,063,875
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,827,378	10,600,735
短期借入金	2,085,000	3,645,000
未払法人税等	311,008	91,650
その他	1,336,667	995,573
流動負債合計	23,560,055	15,332,959
固定負債		
退職給付引当金	1,053,139	1,061,079
役員退職慰労引当金	208,880	208,347
その他	95,809	89,372
固定負債合計	1,357,828	1,358,799
負債合計	24,917,883	16,691,758
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,491,267	1,491,267
資本剰余金	1,765,206	1,765,206
利益剰余金	9,054,201	9,052,056
自己株式	△14,116	△14,329
株主資本合計	12,296,559	12,294,201
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,339	77,915
その他の包括利益累計額合計	19,339	77,915
純資産合計	12,315,898	12,372,116
負債純資産合計	37,233,782	29,063,875

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)
売上高	22,152,545	23,280,670
売上原価	18,612,653	19,651,832
売上総利益	3,539,892	3,628,837
販売費及び一般管理費	3,236,639	3,429,507
営業利益	303,252	199,329
営業外収益		
受取配当金	11,119	20,945
受取家賃	26,786	29,523
その他	6,915	7,207
営業外収益合計	44,821	57,676
営業外費用		
支払利息	18,308	17,400
投資事業組合運用損 為替差損	1,113	—
その他	2,538	5,056
その他	7	718
営業外費用合計	21,968	23,174
経常利益	326,105	233,831
特別利益		
投資有価証券売却益	581	—
特別利益合計	581	—
特別損失		
投資有価証券売却損	2,256	1,377
投資有価証券評価損	5,148	—
固定資産処分損	939	2,089
特別損失合計	8,344	3,466
税金等調整前四半期純利益	318,342	230,365
法人税等	133,428	91,525
少数株主損益調整前四半期純利益	184,913	138,839
少数株主利益	14,112	—
四半期純利益	170,800	138,839

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	184,913	138,839
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29,090	58,299
その他の包括利益合計	△29,090	58,299
四半期包括利益	155,822	197,138
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	141,746	197,138
少数株主に係る四半期包括利益	14,076	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	318,342	230,365
減価償却費	103,593	101,997
売上債権の増減額(△は増加)	7,366,587	8,186,628
たな卸資産の増減額(△は増加)	828,162	480,678
仕入債務の増減額(△は減少)	△9,696,848	△9,451,190
その他	14,147	△75,365
小計	△1,066,015	△526,886
法人税等の支払額	△320,368	△283,955
その他	△8,858	1,757
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,395,241	△809,085
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△135,152	△113,695
投資有価証券の売却による収入	7,575	7,238
その他	26,939	△13,681
投資活動によるキャッシュ・フロー	△100,637	△120,138
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,010,000	1,560,000
配当金の支払額	△138,889	△140,361
その他	△5,311	△6,030
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,865,798	1,413,607
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	369,919	484,383
現金及び現金同等物の期首残高	1,766,267	1,914,043
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,136,187	2,398,427

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間（自平成23年6月1日 至平成23年11月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	種苗 事業	花き 事業	農材 事業	施設材 事業	造園 事業	合計
売上高						
外部顧客への売上高	2,875,202	3,929,411	9,649,171	5,579,583	119,178	22,152,545
セグメント間の内部売上高 又は振替高	17,073	31	642	9,583	—	27,329
計	2,892,275	3,929,442	9,649,813	5,589,166	119,178	22,179,874
セグメント利益又は損失（△）	384,681	△60,904	146,618	216,211	△3,574	683,032

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	683,032
全社費用（注）	△379,780
四半期連結損益計算書の営業利益	303,252

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成24年6月1日 至平成24年11月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	種苗 事業	花き 事業	農材 事業	施設材 事業	造園 事業	合計
売上高						
外部顧客への売上高	3,089,565	3,735,834	10,139,084	6,127,584	188,603	23,280,670
セグメント間の内部売上高 又は振替高	11,400	20	867	4,133	—	16,420
計	3,100,965	3,735,854	10,139,951	6,131,717	188,603	23,297,090
セグメント利益又は損失（△）	409,146	△61,999	28,159	201,107	1,716	578,129

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	578,129
全社費用（注）	△378,800
四半期連結損益計算書の営業利益	199,329

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。